

い
ず
み
さ
の
教
育



問合先
学校教育課

「運動が好きな子ども」の育成に向けて

近年、子どもの体力低下が全国的な課題となっています。本市においても、例外ではなく、過去と比較すると子どもたちが自由に運動をする場所や時間が減少していることや、少子化の影響による仲間の減少、またスクリーンタイム（携帯・スマートフォン・タブレット・パソコン・テレビなどを見る時間）の増加など、子どもたちが生活する環境や社会全体が大きく変化していることも影響しており、それらの結果として積極的に運動をする子どもとそうでない子どもの二極化の傾向が強くなっている状況があります。

このような状況の中、平成29年に告示された小・中学校学習指導要領において、小学校体育科・中学校保健体育科の目標では、「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す」となっており、義務教育9年間

だけではなく、子どもたちの将来の姿を見据えた取組を行うことが求められています。

現在、市内の小・中学校の体育の授業では、子どもたちが楽しく、安心して取り組むことができるよう工夫し、運動する楽しさを感じることで、「運動することが好き」になり、それが子どもたち自身の主体的な取組につながることをめざしています。

また、運動やスポーツには特性に応じた楽しさや喜びがあることを子どもたちが実感し、運動を「すること」だけでなく、「見ること」「支えること」「知ること」など、運動やスポーツとの多様な関わり方について考えることができるよう工夫しながら授業を行っています。

市内のすべての子どもたちが運動することを楽しみ、運動が好きだと感じる授業を今後も引き続き行っていきたいと思えます。

学 校 園 紹 介



コロナ禍の中で…他喜力（たきりよく）
～第三中学校～

令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、様々な学校行事が中止・延期・縮小となり非常に残念に思いましたが、地域・保護者のみなさん、生徒たちから「縮小・延期しても実施できて良かった」という言葉があり、本当に勇気づけられました。コロナ禍の中で良かった出来事を報告します。

【環境美化清掃活動（12月）】

例年、実施している「和い輪いまつり」が新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、代替として環境美化清掃活動を実施しました。7団体が参加し、密を避けるためにそれぞれの地域や学校の清掃活動を行いました。生徒会、青少年指導員、教職員が参加し、活動終了後には生徒会が調理した肉まんを美味しくいただきました。活動後の肉まんはとても美味しかったです。

【表彰されました（3月）】 一昨年度に実施した商業施設（いこらも～）と小学校と連携した夏のボランティア活動などが認められ、府教育委員会より「こころの再生」府民運動スクール表彰を受けました。また、3月5日には、（公社）食品容器環境美化協会より環境美化教育優良校として、協会会長賞をいただきました。これからも、「他喜力」（他人を喜ばせるように行動すれば、みんな幸せになる）を目標に、いろいろな活動・行事を推進していきたくと考えています。



100周年記念行事を開催しました
～第二小学校～

昨年、創立100周年記念行事を開催しました。

コロナ禍の中で、地域や保護者のみなさんには参加していただくことができず、児童や職員、PTA役員のみなさんだけで記念式典と記念講演を行い100周年のお祝いをしました。

記念講演では、JAXAの宇宙科学研究所で太陽について研究している当校卒業生の大場崇義さんから「太陽観測衛星（ひので）が見た星の世界」というテーマで、太陽表面を撮影した動画などを使い、わかりやすくお話しいただきました。

その話の中で「どうして勉強するのか？それは楽しくて幸せな人生にするため。みなさんも一生かけてやる楽しいこと、やりたいことをみつけ、頑張ってください。」というお話があり、児童たちは夢と希望を持つことができました。

また、PTA役員のみなさんのご協力により当校の桜をモチーフにした100周年の記念碑が建てられました。

記念碑には児童たちが更なる未来への思いを込めて考えた「笑顔」「絆」「挑戦」の文字が刻まれました。

